

《叡智の杜》レポート 移動特別展「きらめく叡智と美のしづく展」を開催しました

平成21年3月18・19日の両日、県庁2階講堂で「移動特別展『きらめく叡智と美のしづく展—未来へ伝えるみやぎの文化財—』」を開催しました。これは宮城県図書館が平成10年3月に現在地の泉区紫山に移転開館してから10年が経ったことを記念して行つたものです。

移転開館後、本館では、伊達文庫等の貴重な郷土の歴史資料を活用した「22世紀を牽引する叡智の杜づくり事業」を平成16年度から実施してきました。展示会では、平成20年度までの事業の成果として、『坤輿万国全図』『仙台領国絵図』などの古絵地図、『禽譜』『魚蟲譜』などの博物学資料をはじめとした国や宮城県の指定を受けた文化財レプリカを多数展示したほか、事業のあゆみについても広く県民の皆さんに公開し、本館への理解を深めていただきました。

また、展示に先だって、「ふるさとみやぎに息づく日本のこころ」と題して、本館館長による特別記念講座を3回にわたり開催しました。



図書館からのお知らせ



INFORMATION

館長講座「ヤマトの進出とエミシの抵抗からみた みちのくの歴史再発見」を開催します

佐藤明男館長が講師を務め、全3回の講座を行います。皆様のご参加をお待ちしています。

●日 時 (1)「アテルイとは何者?」(終了しました)

(2)「モウレとは何者?」

8月29日(土)午後1時30分から午後3時まで

(3)「北方進出を急ぐヤマトの意図は何?」

9月26日(土)午後1時30分から午後3時まで

●会 場 宮城県図書館2階 ホール養賢堂

●参 加 事前申込不要です。当日、会場にお越しください。

●問い合わせ 企画協力班(1階) 電話 022-377-8444

常設展「みやぎの貴重書レプリカ展」を開催中です

歴史ブームと言われますが、興味深いのは戦国時代だけではありません。江戸時代に入ってからの学問・文化の発展・成熟には目を見張るものがあります。今回は、江戸の始まり頃から、幕末の気配が漂う頃までに作成された資料のレプリカを展示しています。

まず見て楽しんでいただき、作成された背景や学問的な価値を知って、江戸時代と郷土宮城県に思いをはせていたいければと思います。

●期 間 平成21年10月31日(土)まで

(図書館開館日の午前9時30分から午後5時まで)

●場 所 宮城県図書館2階 展示室

●問い合わせ 企画協力班(1階) 電話 022-377-8444

表紙エッセイ／佐藤明男



さとう・あきお。宮城県図書館長。1946年宮城県生まれ。1969年山形大学文理学部卒業後宮城県庁に入庁。東北自治研修所講師、宮城県公務研修所教授、財団法人宮城県建築住宅センター理事長を経て、平成21年4月より現職。著書に『地方分権事始め』『新たな地方法人課税の実現に向けて』など。また、千城央（ちぎ・ひさし）の筆名で『ゆりかごのヤマト王朝』（本の森）を執筆。

ことばのうみ

題字 作家・高田 宏氏

本誌タイトル『ことばのうみ』は、本館第8代館長・大槻文彦編著による日本最初の近代的国語辞典『言海(げんかい)』(1889~1891年刊行)に由来する。

第31号 2009年8月発行

〒981-3205

仙台市泉区紫山一丁目1番地1

TEL022-377-8441 (代表)

FAX022-377-8484

ホームページ

<http://www.library.pref.miyagi.jp/>

宮城県図書館



仙台のデザインリフォーム専門店

株式会社 ファミリ工房東北

<http://www.famirecoubou.ecnet.jp>

OPEN 10:00~19:00
定休日（毎週水曜）

仙台での

・戸建て住宅リフォーム
・マンションリフォーム
専門店です。
設計施工管理からアフターメンテナンスまで。

お問い合わせはフリーダイヤル
0120-146-155まで



デザイン／印刷 仙台共同印刷

この『ことばのうみ』No.31は12,000部作成し、
1部あたりの印刷単価は10,4125円です。

PRINTED WITH SOY INK 再生紙を使用しています。